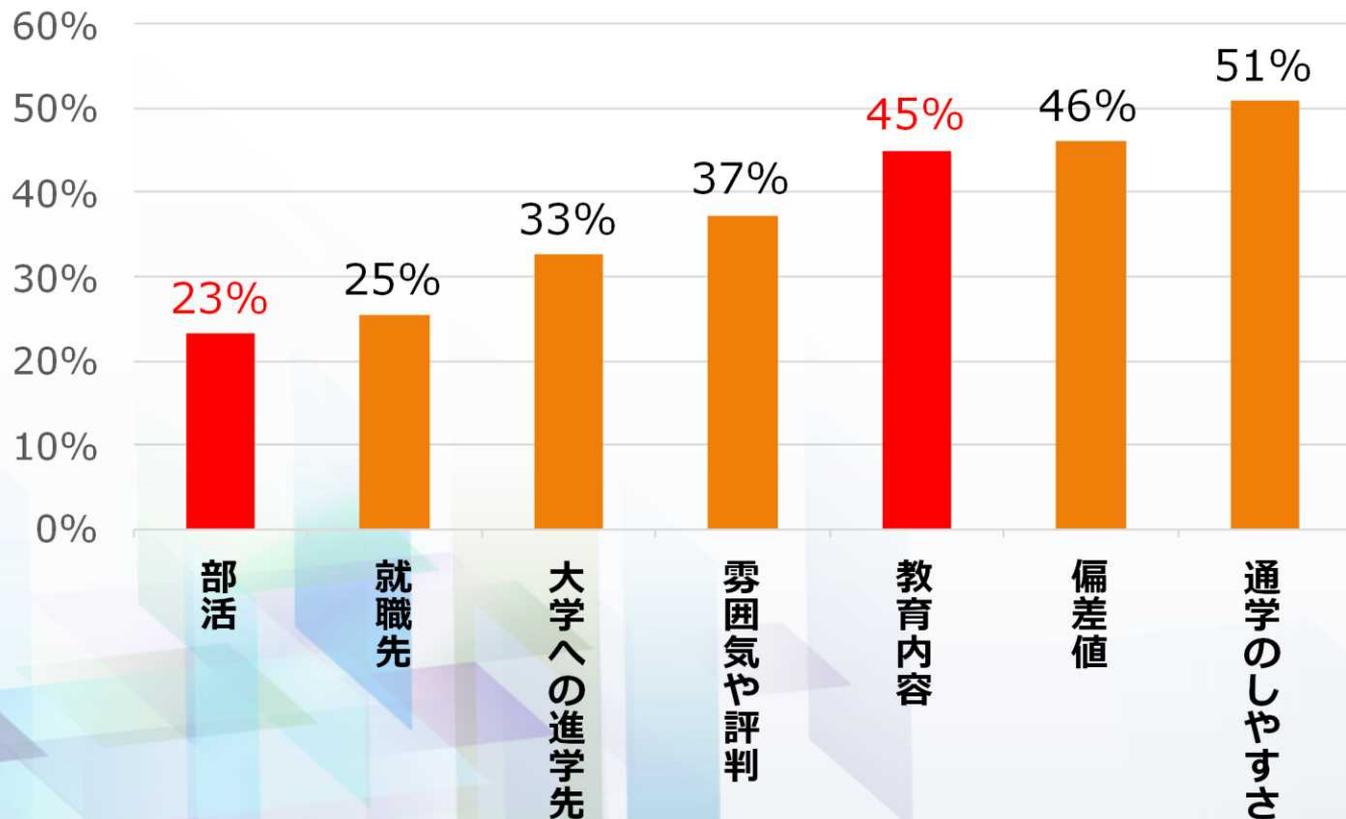


秩父地域学校魅力化 プロジェクト

～若者の活力あふれる街へ～

第1志望の高校を選んだ理由

■ 秩父地域の中学3年生を対象に実施（平成31年3月）



学校魅力化プロジェクト

部
活

教育内容

話題性

三本の柱

ちゃんとした
仕事に就けて
いるかな？

社会に出てから
やっていける
かな？



雇用環境の改善等、
外的要因も重要だけど.....

本質は……

周りの環境が変わっても、
自身の**能力**が高ければ、
どんな社会でも活躍できる！

勉強だけでは生き残れない！

2020年の大学入試改革

「大学入試センター試験」



「大学入学共通テスト」

思考力・判断力・表現力等が
重視される！



企業も学生に
能力を求めている！

企業が学生に求める能力（文系） 企業が学生に求める能力（理系）

■ 経団連調査（440の企業から得た回答を数値化）

■ 経団連調査（440の企業から得た回答を数値化）



就職後 3 年以内の離職率

3 1. 8 %

※厚生労働省 新規学卒者の離職状況

高校生のうちから

- ・ **社会**で通用する能力
- ・ **適性に応じた職業選択**をしていく力

を身につける必要がある！



それを可能にするのは...

「地域ブランド科」 設立

「地域ブランド科」の 全体的なイメージ



企業

実践的な
社会人力

行政

社会制度

生徒

住民

地域に関する
知識やニーズ

行政的視点

企業的視点

地域

「地域ブランド科」とは？

- 地域と連携し、地域の課題解決に取り組む中で**社会人を育成**する
- 企業的かつ行政的な観点で学び、**多角的な視点**で思考できる人材を育成する

地域について学ぶことは
学生の能力を伸ばす最高のツール

地域の課題解決に取り組む意義

人口減少で地域の
財政はどのなるん
だろう……



若者がいなくなったら
地域産業や文化はどう
なるんだろう……

高齢者が増えて
いったら誰がど
う支えるんだろ
う……



企業のかつ行政的な観点

○ 企業の視点

- ・ 経営者としての**自由な発想力**を育てる
- ・ **コスト意識**を持った柔軟な思考力を育てる

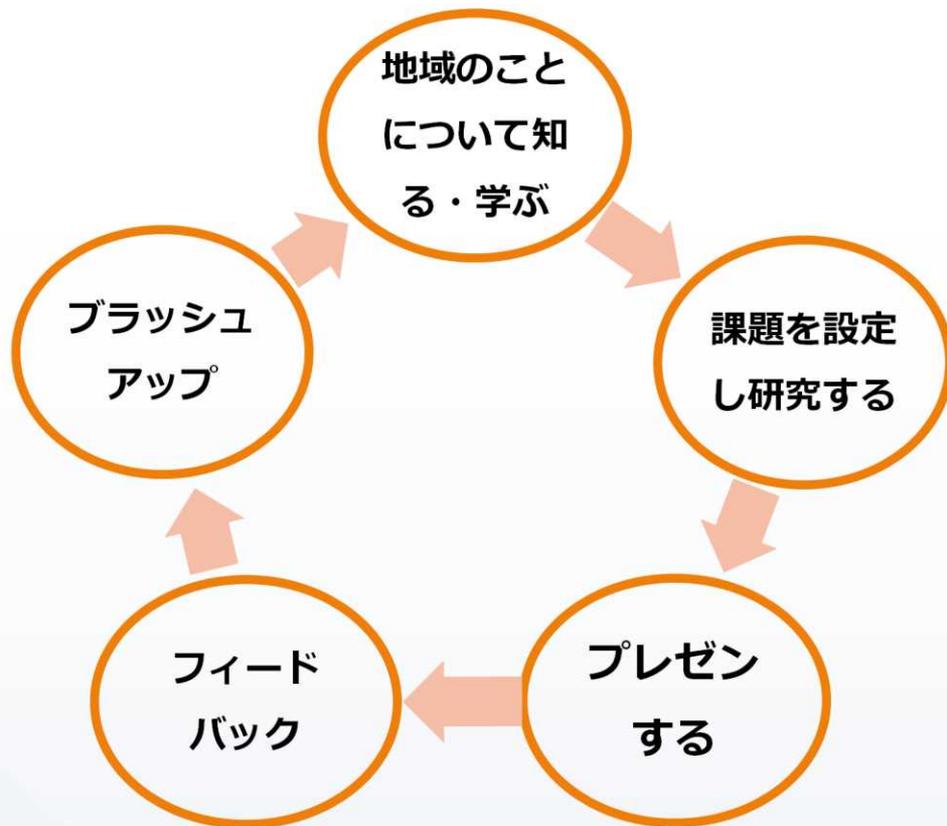
○ 行政的視点

- ・ 法令や行政機構について学び、**社会構造**を理解する
- ・ 地域全体の利益を考え、**広い視点で考える力**を育てる



學習內容

地域の課題解決学習



1年次

1. 秩父についての知識を深める（秩父学）
2. フィールドワークを通じた、
地域の魅力と課題発見学習
3. 課題発見から解決までのプロセス学習
4. プレゼンの基礎や効果的な手法
5. ビジネスマナー講座
6. マーケティング（経営学）
7. 行政学 等

2年次

1年次に学んだ
基礎的なスキルを基に、
自ら考えたテーマで

地域の課題発見と解決法を提案

市民会館大ホールで発表

保護者や地域の人に見てもらおう

学校の取組を認識してもらおうことが
地域との協働に繋がる

3年次

2年次に発表した提案内容を
ブラッシュアップした後、

市長に発表！

成果物として、
市に「政策提案書」を提出

実現可能なものは
行政で予算化し実施

地域で
ともに学ぶ・育つ

研究サポーター制度

企業・市民・行政が生徒の研究をサポート！

地域でどのような
ことが問題となっ
ているのか分から
ない……

どのように課題を設定
していいかわからない……

誰に聞けば知って
るのかな……



運用方法

企業や市民が登録（企業情報や事業内容、話せる内容）

学生が利用申請書の提出（この企業に聞きたい…）

利用許可証の発行（では、7日の9時にしましょう）

利用（企業訪問や学校にきてもらう）

報告書の提出

（林業の現状について学んできました！）

利点

生徒

知りたい情報が手に入った！
これでもっと深く研究できる！

企業

自社の紹介ができた！
将来の雇用確保に繋がるかも

市民

若い世代とも交流がもてる！
自分の知識を発揮できる場が見つかった！

行政

若者目線で地域の新たな魅力と課題に気付ける！

地域から学ぶ

～イベント学習～



イベント学習とは.

地域の企
業と共同

地域の資
源を活用

体験学習



イベント学習の2つの役割

① 課題解決学習をサポート

- ・ 地域の課題発見
- ・ 地域の魅力や資源の発見
- ・ 企業的な視点を養う

② キャリア教育

- ・ 他分野の職業に触れる
- ・ 実践的な社会人力を身につける

地域産業からビジネスの基礎を学ぶ ～みやのかわ学習プロジェクト～

STEP1 (学習)

地域の企業を通して地域のことを学ぶ

- ～ 出張商店街事業
- ～ ナイトバザール

POINT !!

- ・ 地域の課題や資源について学ぶ
- ・ 学ぶコンセプトを明確にする

STEP1
学習

STEP2
体験

STEP3
フィード
バック

ナイトバザールでの職業体験

STEP 2 (体験)

実践的な体験学習により知識を定着させる！！

- ・ナイトバザールで学生が商品の販売や観光客の案内を行う

POINT！！

- ・楽しみながら学べる内容
- ・「学習」で学んだスキルを生かす



企画や事業改善案の提案

STEP3(フィードバック)

学生が主体的に考える機会をつくる

- ・ 学習、体験のSTEPで学ぶ姿勢に違いが出る！！

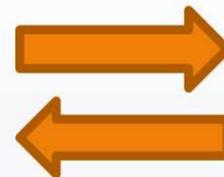
POINT！！



経営の知識・ノウハウ



- ・ 企業にも利益をもたらす仕組み



企画・改善案の提案

まとめ①

- 高校に生徒を呼び込むには、**「教育内容」**が重要なファクターの1つ
- 今後の社会は**「社会人力」**のある人材を求める
- **地域学習**は**「社会人力」**を高める最高のツール

まとめ②

- 行政的かつ企業的な視点で課題解決学習に取り組み、**多角的な視点**を身につける
- **研究サポーター制度**で課題研究をバックアップ
- **イベント学習**で課題研究のサポートとキャリア教育の推進

結論

「地域ブランド科」に入学すれば



地域のことを学ぶ中で自身の能力が向上し



どんな社会でも活躍できる能力「社会人力」が身につく



将来の不安を解消することができる

魅力的な教育内容であるため、
入学者数UP！！

